

電子（ペーパーレス）商取引システム： Electronic Shipping Solutions (ESS)、Bolero International Ltd、E-Title Authority Pte Ltd、Global Share S.A. (edoxOnlineプラットフォーム)および WAVE (The WAVE Network)

こちらは、英文記事「[Electronic \(Paperless\) Trading](#)」（2019年12月）の和訳です。

本サーキュラーは、国際 P&I グループ（以下「国際グループ」）が WAVE を承認したことをお知らせするものです。[Member Circular No. 3/2019](#)にてご報告しましたとおり、2010年2月まで、国際グループ加盟のすべてのクラブルールでは、紙による流通文書を用いた「通常の」書面での取引では生じなかったであろうものについては、電子（ペーパーレス）商取引システムでの積荷の運送に関する責任を明確にてん補対象から除外していました。

2010年2月20日以降、国際グループがあらかじめそのシステムを承認している場合は、当該システムに基づく貨物運送に関連して生じる責任はてん補の対象とされています。以後、国際グループは、Electronic Shipping Solutions が運営する電子（ペーパーレス）システム、Bolero International Ltd が運営する電子（ペーパーレス）システム（具体的には Rulebook/Operating procedures September 1999）、e-title™ソリューション、Global Share S.A.の edoxOnline を承認しています。これらに加えて、WAVE が国際グループの承認するシステムのリストに加えられることになりました。

WAVE は、ブロックチェーン技術を活用して、運送人、荷送人、荷受人、裏書き人、銀行、フォワーダーなどの当事者が中央サーバーや中央レジストリを必要とせずにサプライチェーン上で様々な暗号化文書を発行、交換、署名できるようにした分散型台帳ネットワークであると説明されています。WAVE は、電子化された船荷証券の送信や裏書きを促進するための法的枠組みによって裏づけられており、紙面での船荷証券の発行が不要となります。ただし、引き続き必要に応じて紙面で発行することも可能です。WAVE は、ブロックチェーン技術を活用した2つ目の承認済みシステムです。詳細については、同社のウェブサイト www.wavebl.com をご覧ください。

WAVE の利用と運営に関する法的文書と利用規約は、WAVE Application and Network Bylaws（2019年12月20日付、バージョン1）内にあります。同文書については、国際グループが確認を行い、承認しています。

積荷の運送に関してクラブルールでてん補対象外とされてきた事項は、当然ながら、ESS、Bolero、e-title、edoxOnline、WAVE に関しても、ペーパーシステムの場合と同様に引き続きてん補対象外となります。これらのでん補対象外の例としては、運送契約に定められた港または場所以外の地での荷揚げ、日付を繰り上げたもしくは繰り下げた電子文書／記録の発行・作成、流通電子文書／記録の提示なしでの積荷の引き渡し（承認済み電子商取引システムの場合、当該商取引システムのルールに準拠していない積荷の引き渡しを意味します）などから生じる責任等が挙げられます。国際グループでは、上述の 5 つのシステムの利用状況や浸透状況を把握したいと考えています。

そのため、これらのシステムを利用しているメンバーの皆様は、システムの運用中に直面した法律上または実務上の利点や問題点を各クラブまでお知らせくださいますようお願いいたします。

国際グループに加入するすべてのクラブが同様のサーキュラーを発行しています。

ご質問がありましたら、[ガードジャパン株式会社](#)までお問い合わせください。

敬具

GARD AS



Rolf Thore Roppestad
CEO（最高経営責任者）